

ヒロセのリース向け橋梁商品、品質保証への取り組み

1. 概要

ヒロセでは、お客様に安心してご利用頂けるよう商品の品質を第一に考え、厳格な社内基準に準じた年代管理、使用履歴管理、それに加え目視での検査を行っております。また、1994年以降は継続して、外部公的機関*で試験を実施しています。

リースという性質上、商品の大多数が再利用される為、安全と品質の確保はヒロセの責務と考えております。リユースでありながらも新品同等の耐力を有している事を確認し、ISO9001（品質マネジメントシステム）を取得した自社橋梁工場より提供しております。

2. 過年度実施の外部試験内容

1994年以降、KD橋の疲労試験・KD橋添接部耐力試験・支承（橋梁部材）の摩擦係数確認試験、HSトラス接合部試験等を実施しています。

昨年2014年度は、重機作業の構台主桁として使用されているG栈橋の载荷実験を行いました。重機の大型化に伴い剛性の大きな桁が使用されるようになり、剛性が大きい桁は、桁高も高くウェブの強度が非常に重要となります。そこでG栈橋のウェブ座屈に着目したせん断強度試験を実施しました。ウェブ試験の結果、計算上では判断が難しいせん断座屈強度が明確になり200tクローラクレーンまで重機の位置を制限することなく作業可能だという事が確認出来ました。これら裏付けされたデータを、今後の設計に役立てて参ります。

▼2014年度G栈橋 载荷実験の様子



3. 2015年度実施予定の外部試験について

本年度は、仮設橋梁の健全性について試験を実施する予定です。今後は、お客様に安全・安心をご提供できるよう、立会試験なども視野に入れて検討しています。

4. お問い合わせ

重仮設事業本部技術部	井上 茂樹	TEL 03-5634-4509
社長室	水谷真由美	TEL 03-5634-4505

以上

*外部公的機関

一般社団法人日本建設機械施工協会/施工技術総合研究所、一般財団法人日本建築総合試験所、独立行政法人産業安全研究所 他